



七ヶ宿ならではの自然や暮らしを体験する「しちかしゆく自然体験」が10月1日に、七ヶ宿暮らし研究所で開催され、仙台市や名取市から14家族52名の参加がありました。

天候にも恵まれ、稲刈りやりんご狩りを行い、元気に楽しく自然豊かな七ヶ宿を満喫しました。



稲刈りでは源流米ネットワークや湯原こぶしの会の皆さんを講師に、手刈りや稲の束ね方、はせかけのやり方などを教わりました。初めて稲刈りをする人がほとんどで、大人も子どもも汗を流しながら稲刈りを行いました。「稲刈りって楽しい!」「稲を束ねるのが上手になってきた!」という感想も聞かれ、参加家族同士の交流も図られ、充実した活動となりました。

昼食は、七ヶ宿暮らし研究所の中で芋煮と、かまどで炊いたごはんを地域の方に作っていただきました。参加者は山形風芋煮に「おいしい!」と大好評でした。かまどで炊いたごはんは、「お米に甘みがあっておいしい!」「こんなにおいしいお米は初めて食べた!」と満足している様子でした。また、昼食後は七ヶ宿暮らし研究所の周辺で畑や水路で自然とふれあっていました。



りんご狩りでは、佐藤果樹園の佐藤さんに、栽培方法やりんごの特徴、種類などを説明していただきました。3種類のりんごの収穫や試食をし、「りんごの味が違う!」「どの種類のりんごもおいしい!」など、味の好みなどを話しながら、おいしいりんごに満足している様子でした。